

奈良川源流域の植物 (2011年10月)



**アメリカイヌホオズキ** 花は薄紫色で、実は黒く熟す。



**キンミズヒキ** 葉は奇数羽状複葉で、黄色い5弁花を咲かせる。



**イヌコウジュ** 葉に浅鋸歯があり、花は唇形。



**ヤマハッカ** 唇形の花がまばらにつく。



**スベリヒユ** 多肉質で、黄色い5弁花が咲く。



**シロノセンダングサ** 黄色い筒状花と白く短い舌状花が咲く。



**アメリカセンダングサ** 花の下に長い総苞片がある。



**キクイモ** 背丈より高くなり、根が芋のようになる。



**シロヨメナ** 葉は細長く、舌状花は白い。



**アキカラマツ** 指をそろえた掌のような葉がつく。



**シャクチリソバ** 葉はふくらみのある三角形で、花は白い。



**ミゾソバ** 矛形の葉で、紅紫色の集合花が咲く。



**コブナグサ** 花枝を放射状にのばす。



**クサギ** 紅紫色の萼の上に藍色の果実がつく。



**アブラガヤ** 赤褐色の穂が垂れ下がる。